

真如月上

能記乃他初級奈

和氣能七狂五

初備

上

此書者梅若勳四郎常敬
書之梅若與五郎授與之與五郎
其後不用之書故梅若勳
方江村參差置二分須更置
之者也
十時天保二

特別
子12
3643
70(1)



故
梅若誠太即
明和壬午月廿
梅若誠
贈

高砂 一
弓八隈 二
志賀 三
光 四
公采天 五
加茂 六
嵐山 七

唐船 九
花籠 十
觀女 十一
玉高 十二
浮舟 十三
橋所 十四
芦州 十五

善都 十七
百島 十八
柏崎 十九
山崎 二十
如丸 二十一
夜多 二十二
鞍馬 二十三



真ノ一声

幕上ノ双ヲ打テぬ 右更サラエカクテ連 第ヲカダゲ
右更ノ先ニ立テ切一ノ松ニテフミトメ右更ハ二ノ松ニテ打テ
打切一ノ松ニテフミトメ取ニテ二是ツメテ少鼓ノ甲ノハミリシ
ツメテ謡イダス

尾との音も口々くはり

カゲノ打切ニ右更モ連モ正正白
小鼓ノニツビノニツメノ波ハ高シ

破かれ白合 満千あき

上徳イスマニテ連ハ高第シカダゲ
右更ノ先ニ立テ切一ノ松ニテフミトメ取ニテ二是ツメテ少鼓ノ甲ノハミリシ

中ニ引込、向イ立右更ハ満千あき下 徳スニテカラエラシヨ右更ハ
ニテ引内入ニテ松ノ先ハ時大小ツケテ打右更ハツトメテ
右更ノ打切ニヤアト右更ハツトメテ右更ハツトメテ右更ハツトメテ
分ト右更ハツトメテ大小合取ラ打切ニ上界シ打テ大小トモ
シクノ中ヲ打ニテ

鼓ヲカモトツルシ ころころ せくく 白合 我れしく〜き

右更ハ中ノ引正白更ハ後足度 行着ツ海ニ 同右更白ニ随フヘシ
おまらぬツケヲ右更ハ右ノ方ニ出正、向イ立

是あゝのせとせ じと 知事何〜ハ 不思議や 正

長栄子 舞、 伊海波 正、 行方ニ着ル 正正ラケル 関と

流家右ツケ 枝をまねに 松ノ也 正正ラケル 正

やあ〜ま〜く〜く 向更ハ中ノ引正白更ハ後足度 行着ツ海ニ 同右更白ニ随フヘシ

変鳴のりげ子 正正ラケル 正 和家ハ舞ヲ切正 万民是と

ワキ、 高杉のま あ〜ろ〜き 正正ラケル 正 正正ラケル 正 正正ラケル 正

右ウチ 紫毛の同 一 曲のみの 下ツルル **い**まは 忍び

右ヨリ左、
大キクツカキカ(十)ととと **誠**
サラエツ持重を左ヨリ右、小クツカキ

なる **い**まは **い**まは **い**まは **い**まは **い**まは

申中も **い**まは **い**まは **い**まは **い**まは **い**まは

夫婦と **い**まは **い**まは **い**まは **い**まは **い**まは

あて **い**まは **い**まは **い**まは **い**まは **い**まは

白地ノ方ツウケテ **い**まは **い**まは **い**まは **い**まは **い**まは

少クヒキあまツシ家ニツケ幕見込ミ
シテ相ノ先、ツウケを膳ツツヨクシテ **い**まは **い**まは **い**まは **い**まは **い**まは

後 **い**まは **い**まは **い**まは **い**まは **い**まは

之の **い**まは **い**まは **い**まは **い**まは **い**まは

相其 **い**まは **い**まは **い**まは **い**まは **い**まは

ま **い**まは **い**まは **い**まは **い**まは **い**まは

浪 **い**まは **い**まは **い**まは **い**まは **い**まは

る **い**まは **い**まは **い**まは **い**まは **い**まは

小尉之抄目録

後 小尉日記

真一 神ノあやも 命 必 命 命 命 命

弓 弓ヲラロシ西ノ三指眼ノ方、折下ニキキ、又招キ出ス 表也

トヒキ 角シトリ左ノ弓、正ニシラク 眼向ニ申行テ看

高良の神トハ、守ラシキ、守ラシキ、守ラシキ

ニクウロキテ立仰リ眼ニシキ 申入ッシモ

後ノ出羽越ノリ 楯ニテ 高良 二月の

右ノケラウノケノ屋ノ 兵ノ御子 神ノ 早下内ニ入ラシテ

中ノ御子 サシユミ 子 夫ノ御子 幸也 角ツ

世山 山ノ上ニ 雄徳山 中ノ御子

ニケリ 類ノ 西神 西ノ神

牛 抄子

弓 弓人ノ寸 金入御モノニテ包ミ

参

志賀

暇大旨 言妙りぬ ツシニ人口の男は氣
有文 高成 通肩業 橋校也 杖指

後 日記

其声 今又のこ 命の 牙少 應をぬ 杖

之をこ人 早 勢の 實也 今と 杖

馬中 仍下 長心 句 杖 杖 杖
は 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖

後 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖

後 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖

千 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖

年 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖

白 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖

更 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖

ニテ 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖 杖

後出瑞致

鴨子留
老翁シテ信

実うつる子也
名い

其ヒラキ 衣ヒラキ

すも返るヒラキ

名をいヒラキ

年ヒラキ

志ヒラキ

序ヒラキ

エヒラキ

枝ヒラキ

千代ヒラキ

トウサシ

トウサシ

トウサシ

昔ヒラキ

向ヒラキ

カシ

玉ヒラキ

乃ヒラキ

つヒラキ

とヒラキ

五

白樂天

照

金袴卷

唐冠

厚板

大口

将ヒラキ

ツヒラキ

男ヒラキ

右更ヒラキ

羽倉厨

高所ヒラキ

通ヒラキ

後

老ヒラキ

真ヒラキ

世を心は 伴より 右にケセニカシ 地及赤好下長 樂天と

ヨキハサシ...
ヒラキキ ヨリキキ 子... ヨリキキ 女... ヨリキキ 兵... ヨリキキ 東シトキ

初... 心ニキキ 母と... ステニテ

同音... 彼... ヨリキキ 秋... ヨリキキ

ワキ... ヨリキキ かの如く... ヨリキキ 海青... ヨリキキ

後... ヨリキキ 波の... ヨリキキ 帆... ヨリキキ

お... ヨリキキ 日本... ヨリキキ 建... ヨリキキ

立... ヨリキキ 任... ヨリキキ 伴... ヨリキキ

海... ヨリキキ 海... ヨリキキ

八... ヨリキキ 若... ヨリキキ

吹... ヨリキキ

実... ヨリキキ

...

...

後お陽越 左ノ神 早々ぬ 早々ぬ

海に魚一匹 世に 友に堤時 左ノ神

感應 高シトリ 加茂の心

左ノ神 うら 神

山河 山ノ神 早々下虎

前々々

後 早々 別高 感ハハ

角 神 赤備

神 赤備

み 神 光緒

鳴 神 雨

足 神 角

は 神 神

な 神 正

神 正

行ニツリ止ニテ替ラウシロハナゲ捨テ
糸早ク左ノ袖ヲカツキ留

作物

巻袴 二尺五寸
上ノ袴 二尺一寸
袴竹 二尺五寸
矢 五尺五寸

四方、シメ流
胸白子、去紙

七

嵐山

襦作モノ正先、如人

服大信 連二人

連女 忌流

大更 小厨 高砂、通 杖笈持杖、テモ

木守 那那男 忌名 金風折白袴、長袴
大日 袴、巾、扇、杖、笈

膳手 天女、通

後 大更、如

貞一書

又婦の神ハツレモ人小家ツレモ切正、実おの

ウケお菜橋ハ角シトリたどりいづくいづくの西早

春の風ハウチユラ吹クハ正、お千本乃

左ツリ作おしえ廿日上ツルよのゆをそと時ワキ

橋ハ向まゝ左ニツリ又杖橋ハ向新以よ利

ニテ板ノキワニテチヨト
ミラる苗をニ申入ツシモ

サガリハニテ木守お橋チ苗神持ハい橋くの

西ああおま根お金正むひハ

サシコ下ハ右ハサシコ正万代と正正正正

橋ノ方向ニツリチガフツウロキ正正正神神の

橋枝ヲステ麻ウキ正正正正正正正

付と大右手正正正正正正正

横向ウケチヲチチチ
ニテチチチチチ

後子苗ハ苗ハ我ハ覺ハ母ハ人ハ人ハ

左ッリ肩立ヲ指
右ノ肩立ニシテ
為葉の左ノ母人
セシニシラキ
ニシテ右ノ神カク
ル

子ラシ七柳子ハシ
シシ
志カケテ
セシニシラキ
志カケテ
志カケテ

右ノ肩立
志カケテ
志カケテ
志カケテ
志カケテ

志カケテ
志カケテ
志カケテ
志カケテ

志カケテ
志カケテ
志カケテ
志カケテ

作リ物

柳子

上ノ柳

外ニ柳枝抄本

八尺五寸

六尺五寸

八

西行様

右ニ方右作リ
志カケテ
志カケテ
志カケテ

眼 傍 ヲシ 羊 三 五人

男 ヲシ 素袍 恒言能力

右ノ 鰻 厨

右ノ
志カケテ
志カケテ
志カケテ

下州
志カケテ
志カケテ
志カケテ

志カケテ
志カケテ
志カケテ
志カケテ

かんせんまふ 近清夜の 早おたき 友社作りもヨリ づり

木の葉に ヒラキ 千本此 ヒラキ 昆沙門 角ツリ

上りの 黒谷 ヒラキ 下河原 碓 務正

の おと 柳の ひ 知 ま 法 あ ちの 衣 柳 入

愛 ま 又 ヒラキ 戸 を 柳 下 流 つ 岐

スクニサシ角ツリ ヒラキ せ ま 左 右 早 白 流 の 岐

カサシ左リ ヒラキ せ ま 左 右 早 白 流 の 岐

春の お 柳の 序 柳 上 日 清 柳 も 友 社 打 込 ヒラキ

柳 を 志 り ヒラキ 柳 を 志 り ヒラキ 柳 を 志 り ヒラキ

フセテ 神 ツ シ ロ ス 友 社 打 込 ヒラキ

サシユミヒラキ 又 下 柳 ツ カ ヒ ラ モ 友 社 打 込 ヒラキ

惜 世 右 上 柳 の 友 社 打 込 ヒラキ

小 サ ク 早 リ ヒ ラ キ 友 社 打 込 ヒラキ

苗 柳 子 友 社 打 込 ヒラキ

唐船

作如舟包の帆 帆板 六十本 舟を出入
魏ナリ衣身一丈五寸舟ヲ揚ぐ
帆を揚ぐ

服

素袍

又素衣と下 梨步 白袴

小サ刀

扇

扇 黒白條分先子
春白ノ條分下子

履子

厚履

大口例次

ハナシ 髪

扇 白ホ子

ツニ帯

日傘子

扇

腰帯

ユシ帯

ハナシ 髪

傘 右ノ口 口 口

續有持

扇サス

衣

小耐

小腰子

水衣

扇 大

大口 扇サス

ムナ指

衣 衣ハ又ヨ流ニテモ

一戸

戸ノ見下ノ間ヨリ 素テサキ、新次オトウノ句ニ
リ 向金徳 相言ハトモノ間ニ

波語り

先正 向 箱小 向合

魚山行ハ 笠湯子 笠ノ下ニ 相言云 袒衣友人

赤子存ス 赤子ノ 赤子ノ 赤子ノ 赤子ノ 赤子ノ 赤子ノ

相言云 相言云 相言云 相言云 相言云 相言云

相言云 相言云 相言云 相言云 相言云 相言云

解

子方二人先ニテ 子方二人先ニテ 子方二人先ニテ

二例ト立ニ 人民ニ正、向テイハ 右支ムナ 右支ムナ 右支ムナ

トト 傳テカウ 知テ見 合ト云

七夕の正午、牽星乃、向合、輝、咲、花、の、正、元、此
あ、後、向、合、先、ハ、後、輝、正、我、さ、ら、う、て、存、ま、ら、う、ケ
牛、う、を、ま、さ、る、若、古、の、恋、も、也、難、彼、ホ、も、う、ケ、又
是、し、子、方、の、老、女、の、枝、ハ、正、世、男、の、果、ハ、正、ホ、ル、也、切、何
ま、さ、ら、ん、正、さ、ら、ん、家、男、の、ま、さ、ら、ん、下、こ、い、ま、あ、家、路、よ
子、方、向、合、申、く、ま、れ、也、子、方、一、般、も、う、ら、ん、と、い、ふ、也、さ、ら、ん
ホ、ル、也、ま、さ、ら、ん、家、男、の、ま、さ、ら、ん、下、こ、い、ま、あ、家、路、よ

男、向、入、り、子、方、生、地、を、行、り、早、向、右、史、口、合、テ、極、先、テ、子、方、
向、史、口、の、口、キ、テ、ム、ナ、シ、ス、テ、極、持、テ、柱、ノ、先、立、子、方、下、居、跪、ヲ、ト、並
ム、子、方、下、居、テ、扇、ヲ、イ、ル、鏡、ト、ム、ナ、地、儀、ト、レ

何事少くも何事地也、
ひ、し、早、け、い、ま、ま、さ、ら、ん、也、
心、結、う、作、之、の、中、也、
又、水、衣、ノ、肩、ラ、シ、ス、
又、水、衣、ノ、肩、ラ、シ、ス、
又、水、衣、ノ、肩、ラ、シ、ス、

一ノ柱、テ、正、向、立、テ、イ、ル、也、又、極、先、ト、向、合

のやせんツキ 皇女一列

左の子より右の女小のあはるゝ
向きより別上座子に入口キレカ、
立並に女史と白一日に下位

唐土ハハのキト、下位船とらわらね場の金巻の相言をり

子ノ史といひし日切一の史のひつらうては、唐土ハハのキトいふ

船とらわらね場の金巻の相言をり
トミ日の子をみり

実くあまのきか、トカミツコウ心子方そりみ

トミ日の子をみり情あゝこそ、左史モノ物

別種りて、左史モノ物子ハ、日切子けり

父種り、平左史モノ物たのま、エテミホル後見船の上きとハ、トミつ

カニエフセル次、トミあ、トミな、トミあ、トミあ

今ハ、トミあ、トミあ、トミあ、トミあ

ハ、トミあ、トミあ、トミあ、トミあ

唐土ハハのキト、トミあ、トミあ、トミあ、トミあ

唐土ハハのキト、トミあ、トミあ、トミあ、トミあ

唐土ハハのキト、トミあ、トミあ、トミあ、トミあ

麻の糸サシ色シやりにトミテリ 只サシいろシろトろリふカサシシ角トトリカサシシ
かゝりカんシ 又サシ小ト角リミカサシシモカの月カ見シ

襦カのカ左カ子カ糸カ魚カのカ向カ 姑カやカ羊カハカいカ屋カのカ向カ 御カ衣カ巾カ

物カ子カミカッカ法カ之カ糸カ 又カサカシカコカミカコカラカキカ 右カ号カ破カ掛カをカ信カノカ舞カこカモ

ちカりカハカ御カ衣カのカ糸カひカつカ 耳カ糸カ反カのカ糸カちカよカ誇カ我カもカ

ニカミカカカ 昭カ々カ方カ兵カまカはカまカしカとカもカ 右カ号カ大カ庄カ衣カをカ衣カ色カヲカモカ

仙カ宮カ子カ打カ越カ 泰山カ衣カ而カ糸カをカ入カ 智カ衣カ反カにカサカシカ

九カ華カ帳カ 又カたカりカ物カ衣カモカ 衣カ衣カ人カ正カ風カ冷カ衣カ 右カ号カ大カ庄カ衣カをカ衣カ色カヲカモカ

月カ秋カ正カとカ向カ 而カ糸カのカ正カとカメカ 角カ糸カ反カのカ糸カちカをカ衣カ 正カとカメカ 但カ

ミカツカリカトカ而カシカツカカカラカハカ 横カ糸カのカ糸カのカ 角カ糸カ反カのカ糸カちカをカ衣カ 正カとカメカ 正カとカメカ

正カハカ子カ糸カ正カとカ向カ 只カ心カ糸カろカろカろカ 右カ号カ大カ庄カ衣カをカ衣カ色カヲカモカ 深カ御カ衣カ巾カ

右カ号カ大カ庄カ衣カをカ衣カ色カヲカモカ 衣カ衣カ人カ大カ庄カ衣カ たらカろカろカろカ 衣カ衣カ巾カ 正カとカメカ

床カ衣カニカツカとカ向カ 打カ拂カひカ 横カニカツカとカ向カ 正カとカメカ 餘カのカ糸カ 正カとカメカ

ツカとカ向カとカ向カ 右カ号カ大カ庄カ衣カをカ衣カ色カヲカモカ 君カ乃カ法カ衣カをカ 衣カ衣カ巾カ又カフカサカテカモカ

御カ衣カとカ向カ 今カハカ還カ幸カ 王カ向カツカセルカ王カ衣カ又カ 供カ衣カのカ

今く まふらひこころサシ早し夜々キ 湯を カ 湯 カ

危 カサシカ 山風 カサシカ カサシカ カサシカ

十一

斑女

眼 風折長袖 厚板大 カサシカ カサシカ

心 二人 系袍 カサシカ カサシカ

変 カサシカ 流 カサシカ

後 面目 危 カサシカ カサシカ

狂言 カサシカ カサシカ カサシカ

下ニ居ル狂言扇ヲ引取ル者 カサシカ カサシカ カサシカ

流 カサシカ カサシカ カサシカ カサシカ

別 カサシカ カサシカ カサシカ カサシカ

後 一 カサシカ カサシカ カサシカ カサシカ

後 玉音の通 彦成ヌキカケ

一歩を越 内入

かゝしれしきさるるわ ウチガシ アヒラウイ アヒラウイ アヒラウイ

何と聞ひあす ツツミ ウチガシ ウチガシ ウチガシ

う縁 ウチガシ ウチガシ ウチガシ ウチガシ

山物御供 ウチガシ ウチガシ ウチガシ ウチガシ

おむす御小供 ウチガシ ウチガシ ウチガシ ウチガシ

何と聞ひあす ウチガシ ウチガシ ウチガシ ウチガシ

後一声 四ニテよは乃力を ウチガシ ウチガシ ウチガシ ウチガシ

世に早、西芳あひい ウチガシ ウチガシ ウチガシ ウチガシ

しり ウチガシ ウチガシ ウチガシ ウチガシ

と元 ウチガシ ウチガシ ウチガシ ウチガシ

麻 ウチガシ ウチガシ ウチガシ ウチガシ

ふ ウチガシ ウチガシ ウチガシ ウチガシ

かみそり子ハト多希ノチカラ是誠か顔の又文ヲヨム只延

くヨミカハス名在辨別ハ文ヲシロシテ而シテモシキ切ミ文

去とてハ田分り沙氏子一ノ私ニテトナリ吾而

泣くシホリナカラウ申入

子方眼先之泣身たう通

一一声越細ミシカタケナカラウお情ニラる内システ視

想想わお心想あぢぬる想咽想入想松想む想在想り想カケリ想

手ヲアハシニカケテ名辨名辨名辨名ハ名カミ名おケ名ケ名水名あ名き名く名不名徒名テ名

ネミサシナカラウ又又じ又ら又キ又面又ツカヒ又テモ又心心ひ心し心作心ま心角心と心り心行心

ちちのちハち涙ちのちトちラちズちテちがちウち左ちニちシちリち

登登ラ登テ登別登れ登正登ち登ら登う登く登心心の心ト心ラ心ズ心ト心シ心ラ心ウ心

ツツメツ是ツ花ツをツのツニツミツツツ別ツれツ来ツてツウツケツおツ而ツもツ名ツハツヒツラツキツ

ううたうまうやう我我子子の子心心ツ心文文治治神神の神所所在在

心心又又此此川川にに在在シシウウケケ何何ももあありりとと思思ふふ

ツメキ 常らやと ツメキ 波のむこ ツメキ ツメキ

さ乃川せ乃 ツメキ るみ浮路乃 ツメキ ツメキ

きよあ向ま ツメキ 正言 ツメキ ツメキ

流きぬ ツメキ 不入 ツメキ 院 ツメキ ツメキ

後 ツメキ 神 ツメキ 先又 ツメキ

サ ツメキ ね ツメキ ツメキ

な ツメキ ツメキ

あ ツメキ ツメキ 百 ツメキ

あ ツメキ ツメキ

あ ツメキ ツメキ

あ ツメキ ツメキ

あ ツメキ ツメキ

あ ツメキ ツメキ

あ ツメキ ツメキ

あ ツメキ ツメキ

十五

芦刈 作モ ヲラ家根サテハカコイ
戸作ミサテハサム

服 赤袍キ連ニ人

廿ニ廿ニ流 菊糸地ニシシ草夏節草夏唐織 扇ミ物
ワキノサミ立ハ申テ内ト入正而ハツシワキカノチヨリミルイヨリ三ノキニ
北ハ申テ正而又イヨリミルノキ入内ト入正而ト正而 所リハ下ノチカシ
ト正而

右更 直白ハシシ髪匠シメ大ハ水衣肩上
コ正節扇後口ニサスハ是多物

物名掛玉岳侍糸シ小サ刀

次弟ニテ女連ワキ先ニ立出立向右直連瓦ワシ

ワキ連ニ向ニシテワキ連ハ右ニシテ
ワキ連ニ向ニシテワキ連ハ右ニシテ
ワキ連ニ向ニシテワキ連ハ右ニシテ
ワキ連ニ向ニシテワキ連ハ右ニシテ
ワキ連ニ向ニシテワキ連ハ右ニシテ
ワキ連ニ向ニシテワキ連ハ右ニシテ
ワキ連ニ向ニシテワキ連ハ右ニシテ
ワキ連ニ向ニシテワキ連ハ右ニシテ
ワキ連ニ向ニシテワキ連ハ右ニシテ
ワキ連ニ向ニシテワキ連ハ右ニシテ

一走人紙 携ニテトメホト備の右ウケ出ウクヒ

目市 シテウケ下ト 拍子フニサキ本 カク所ハトア不 タカクト下リ 有モノラト サラチカニツク 面フセル

目子カテリ 志海大カリ物子角ハ行左号 手目ノ海大カリ物子角ハ行左号

成キらあうハミミ浦小カ子見ホらウ 二三リ 物子カ

ウケ中ケウキ 芦田カカノ角シリ 左号

シテ板先ニテシキ正ニクウロキ シテウキ正正ニシキ シテウキ正正ニシキ

申クの事白芦シ入伊勢人アキア子シ

安宅

脇 梨井白津等厚板並志下小サリ庭

別友 山伏

右史 山伏

つし九人 山伏ヨリ水女

作りモノ笈杖

羊長糸スミテ水女ニテ判習を交つし九人^{之を後}は内も向合^{地はスリ}

判言ニテ後
は内も向合

鴻の兵取清統^{ツシ}又^{ツシ}無^{ツシ}交^{ツシ}又^{ツシ}兵

主従ハ^{ツシ}内容氣比^{ツシ}清兵河津の^{ツシ}ちひく

嵐の^{ツシ}勢^{ツシ}出^{ツシ}清^{ツシ}之^{ツシ}の^{ツシ}程^{ツシ}子^{ツシ}兵^{ツシ}勢^{ツシ}出^{ツシ}亦^{ツシ}判^{ツシ}友^{ツシ}

判友^{ツシ}娘^{ツシ}産^{ツシ}の^{ツシ}形^{ツシ}産^{ツシ}ん^{ツシ}カ^{ツシ}ん^{ツシ}を^{ツシ}交^{ツシ}ハ^{ツシ}ツ^{ツシ}ノ^{ツシ}介^{ツシ}シ^{ツシ}仍^{ツシ}ク^{ツシ}ツ^{ツシ}キ^{ツシ}テ^{ツシ}下^{ツシ}辰^{ツシ}
物^{ツシ}取^{ツシ}ツ^{ツシ}シ^{ツシ}産^{ツシ}を^{ツシ}交^{ツシ}ト^{ツシ}判^{ツシ}友^{ツシ}ヨ^{ツシ}リ^{ツシ}後^{ツシ}イ^{ツシ}カ^{ツシ}ケ^{ツシ}ルト^{ツシ}を^{ツシ}交^{ツシ}志^{ツシ}

中^{ツシ}三^{ツシ}辰^{ツシ}あ^{ツシ}る^{ツシ}シ^{ツシ}ツ^{ツシ}ウ^{ツシ}又^{ツシ}カ^{ツシ}ニ^{ツシ}我^{ツシ}ホ^{ツシ}ツ^{ツシ}ウ^{ツシ}年^{ツシ}子^{ツシ}ハ^{ツシ}ト^{ツシ}三^{ツシ}連^{ツシ}
ミ^{ツシ}タ^{ツシ}カ^{ツシ}ノ^{ツシ}合^{ツシ}敷^{ツシ}ス^{ツシ}ト^{ツシ}己^{ツシ} 我ホツウ年子ハト三連^{ツシ}志^{ツシ}ツ^{ツシ}ウ^{ツシ}也^{ツシ}

い^{ツシ}子^{ツシ}清^{ツシ}力^{ツシ} 角^{ツシ}ツ^{ツシ}カ^{ツシ}ケ^{ツシ}テ^{ツシ}後^{ツシ}ヲ^{ツシ}判^{ツシ}言^{ツシ} 笈^{ツシ}を^{ツシ}持^{ツシ}テ^{ツシ}車^{ツシ}ハ^{ツシ}シ

判^{ツシ}言^{ツシ}長^{ツシ}テ^{ツシ}ト^{ツシ}ト^{ツシ}及^{ツシ}テ^{ツシ}持^{ツシ}年^{ツシ}子^{ツシ}ハ^{ツシ}ト^{ツシ}三^{ツシ}連^{ツシ}志^{ツシ}ツ^{ツシ}ウ^{ツシ}也^{ツシ}方^{ツシ}下^{ツシ}辰^{ツシ}
テ^{ツシ}笈^{ツシ}シ^{ツシ}集^{ツシ}ル^{ツシ}モ^{ツシ}テ^{ツシ}ハ^{ツシ}ト^{ツシ}云^{ツシ}年^{ツシ}史^{ツシ}及^{ツシ}ル^{ツシ}シ^{ツシ}兩^{ツシ}年^{ツシ}持^{ツシ}テ^{ツシ}立^{ツシ}テ^{ツシ}モ^{ツシ}ク^{ツシ}モ^{ツシ}ツ^{ツシ}シ

甚つたしを又もそつちも十百へ
ワキモニカキトせんを字合スヘシ
天十のけと

園乃人々 春のつれづれに
花のつれづれに

口を又より格はり
お暮の側より格はり
白布に未平のし格はり
言和及友の御あつり
ちかしのつれづれに
及び履く其ツキのつれづれに
と海まきとつれづれに

ツレの 珠の
一羽の 珠の
これ一日子
小サロニ
何カ
若夫

一連のつれづれに
ノたのつれづれに
判なつれづれに
それと
早、
留るつれづれに
判なつれづれに

後まやぶ
つれづれのつれづれに
おとつれづれに
想つれづれに

テラ懐中し
全別杖
杖のつれづれに
おとつれづれに

ト杖ニラノケル
杖ツキ
ヤト
杖のつれづれに
おとつれづれに

を方
つれづれのつれづれに
おとつれづれに
杖のつれづれに

アツレニテトメ
杖ツキ
局
杖のつれづれに
おとつれづれに

名はつる海ごぞ 杖ヲツキ 水舟りし 変るる日キ

形をて原判友よりツツ早 原を及より原舟ツツ早 原は

立て居ん 右更之テ指をてテ 判友に 向テ 海舟を 舟を 舟を

孤ウ判官ニ 体れ 二カ 此と 向ツツし 舟を 舟を 舟を

いのみ トもツツ手 籠 舟は 舟は 舟は 舟は 舟は

歌 判友を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

舟の上より 後を見 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

一 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を 舟を

くらふ ミギラシテ さうはとく ワキラシ 後 西の向
 肩 カケチカラ 虎 虎の尻
 毒地 サシテ極 判友 ト判友 又 ト判友
 又 ト判友

舌 知鳥

眼 僧 目流

子 子 放 為 長 務 扇

女 女 目流

衣 衣 水衣 在袖上 ニテ 結

後 後 水衣 肩

杖 コシ 杖 肩

神下ノ衣ハ...

袖ノ裏方ト出ワキ方、
神下ノ衣ハ...

実ハ信チテ、信チテ留ヤト云、
本居ノ神衣

引籠ニ袖ノ裏方ト云、
立別ニ...

ニ是レヲ後ニ向ケテ、
信チテ...

ラ次ニ、
申入...

申入ニ、
信チテ...

信チテ、
信チテ...

神下ノ衣ハ...

久ノ衣、
信チテ...

信チテ、
信チテ...

出京中ノ...

後一ノ、
信チテ...

一見辛ニ、
信チテ...

信チテ、
信チテ...

信チテ、
信チテ...

又杖ニモ...

親子乃子ツシ子方ツルテ立を夫、我子乃子糸リ下居子方いさ早の向居

氏子左のミテ髪ヲナデ何あけや子例がく

横障の上のわらシロヌやうミテ行はるい子乃子た指

今とらん早を新はるい雨のツカイ花のわりのまうを和曲のクワロキテ立時

笠和や花のまう漸は花のまう秋神アミラ

きりや花のまうはるい花のまう花の花のまう

和曲や花のまう花の花のまう花の花のまう

寸清乃花のまう花の花のまう花の花のまう

又た花のまう花の花のまう花の花のまう

梢中花のまう花の花のまう花の花のまう

左身花のまう花の花のまう花の花のまう

カケリ花のまう花の花のまう花の花のまう

転り上又地及
クサリニモ

被り花のまう花の花のまう花の花のまう

中腸ニテ...

上え親ハ空ノ血乃液シロキを区ニ杖ヲ握ンシムル

うせそ左ノ身ヲホシ之ヲカシキ定カリ左ノ

かたしカシキかられ左ノ望方シテ隠さ左ノ

おれりカシキ心カシキをカシキおれりカシキ

角ハサゲおれりカシキ

〜〜心カシキはカシキ

心カシキはカシキ

心カシキはカシキ

心カシキはカシキ

心カシキはカシキ

心カシキはカシキ

心カシキはカシキ

心カシキはカシキ

心カシキはカシキ

おれり

カシキ

カシキ

カシキ

カシキ

カシキ

カシキ

カシキ

カシキ

カシキ

カシキ

カシキ

カシキ

カシキ

又

カニ角ニテヤウツルヨシヨクシ

カニ角ニテム子ヲカキ取り、その角先ヨリ角ニカクト行
ニテ根足ハ、タラシクトリリ、外ニテ角をあけぬぬ
たらえぬハ正、年先、カニノ角ニカク
正ニ出テ音トトテモス、地とをえ、角ヲトリ下シ
スサカラたタラ

十八

百篇

眼

男 素袍下

子

放 髪 箱 長袴 扇

髪

傳井 易 高き下 赤打上ホシ箱
曲見 色家 コシ箱 毛箱 扇サス 箆箱

髪

子ヲ振リ先、赤打出ル者、趣ニ向テ早ク
行カ、扇、竹葉箱、白ニ赤打何事ナリ
出ニテ振ル、テ物ヲカキ、箱ヲサテ
相言物、サキ下ニカ、カノ念、カト帆、相言

善き事なり 後 ちり車 佛や

正におかケ 惟りハ ちり車 佛や

秩とも 西へ事サニテ びきや たる 後

小サ合早 ちり車 佛や

世々 佛子 佛月の 上ラ 正へ

三界の 佛子 首かせ 年 佛

ナカラた 佛子 いのく 左 佛

息いさ。 佛子 又い 佛

むけやく 佛子 又い 佛

心ッ 佛子 又い 佛

子 佛子 又い 佛

下 佛子 又い 佛

下 佛子 又い 佛

下 佛子 又い 佛

下 佛子 又い 佛

下 佛子 又い 佛

糸くも 角ッリ なる積もト正二佛の左ノ早ノ

ひし 右ノ早ノ 梅樹右ノ正ニ 天竺右ノ

カヲ入泰 安居右ノ早ノ 遊右ノ早ノ 右ノ早ノ

比ノ屋 右ノ早ノ 子漢右ノ早ノ 右ノ早ノ

まろ 女子 右ノ早ノ 右ノ早ノ

シテ 右ノ早ノ 右ノ早ノ 我子

シホリ 右ノ早ノ 右ノ早ノ

南 右ノ早ノ 右ノ早ノ

う 右ノ早ノ 右ノ早ノ

か 右ノ早ノ 右ノ早ノ

新 右ノ早ノ 右ノ早ノ

右ノ早ノ 右ノ早ノ

カサニ 右ノ早ノ 右ノ早ノ

カサニ 右ノ早ノ 右ノ早ノ

カサニ 右ノ早ノ 右ノ早ノ

カサニ 右ノ早ノ 右ノ早ノ

十九

柏崎

服

冠 髪 素袍 かこ 腰 を メ 大口 小サ刀

こ

角帽子 こ 巾着 こ 水衣 珠敷 扇

子方

角帽子 こ 巾着 こ 水衣 こ 三帯 扇 珠敷

右更

髪 髪 冠 冠 流 袖 袖 上 上 衣 衣 色 色 七 七 扇 扇

後

日布 日布 巾着 巾着 水衣 水衣 扇 扇 巾着 巾着 巾着 巾着 巾着 巾着

難の方 冠 冠 ツ ツ 下 下 何 何 又 又 十 十 右 右 方 方 巾 巾 下 下 小 小 破 破 一 一 回 回 座 座 几 几 掛 掛 居 居 十 十 八 八 右 右 方 方 巾 巾 下 下 小 小 破 破 一 一 回 回 座 座 几 几 掛 掛 居 居

何 何 少 少 右 右 方 方 巾 巾 下 下 小 小 破 破 一 一 回 回 座 座 几 几 掛 掛 居 居

ウ ウ ツ ツ 下 下 何 何 又 又 十 十 右 右 方 方 巾 巾 下 下 小 小 破 破 一 一 回 回 座 座 几 几 掛 掛 居 居

ウ ウ ツ ツ 下 下 何 何 又 又 十 十 右 右 方 方 巾 巾 下 下 小 小 破 破 一 一 回 回 座 座 几 几 掛 掛 居 居

ウ ウ ツ ツ 下 下 何 何 又 又 十 十 右 右 方 方 巾 巾 下 下 小 小 破 破 一 一 回 回 座 座 几 几 掛 掛 居 居

ウ ウ ツ ツ 下 下 何 何 又 又 十 十 右 右 方 方 巾 巾 下 下 小 小 破 破 一 一 回 回 座 座 几 几 掛 掛 居 居

ウ ウ ツ ツ 下 下 何 何 又 又 十 十 右 右 方 方 巾 巾 下 下 小 小 破 破 一 一 回 回 座 座 几 几 掛 掛 居 居

白く たりの 中 我 粗 乱 右より 極 重 左より 教 ハ 是 光 守 ハ

極 重 先ハ 教 ハ 是 光 守 ハ

女 人 乃 ハ 是 光 守 ハ

冰 脆 ハ 角 ハ 乃 是 光 守 ハ

夏 冬 ハ 角 ハ 乃 是 光 守 ハ

衣 早 ハ 乃 是 光 守 ハ

ニ テ 板 ニ 拍 子 ラ ト 人 ノ 心 ハ 仁 ハ 也 ト

物 志 毎ラト、金ラト 長 絹 お拍子ホシ 後 見 拍 束

ト ある 子 ハ 拍 リ キ ハ 白 信 ラ
也 絹 ノ 上 ニ 玉 ホシ ラ ト 拍 子 後 見 拍 束
也 夏 冬 ハ 乃 是 光 守 ハ

物 志 乃 拍 子 通 吹

- 一 也 拍 子 乃 考 考
- 二 細 毛 乃 拍 子 中 考 考
- 三 玉 拍 子 乃 拍 子 考 考
- 四 扇 拍 子 考 考
- 五 拍 子 乃 拍 子 考 考

は 鳥 帽 子 乃 拍 子 乃 拍 子 乃 拍 子 乃 拍 子 乃 拍 子

とらぬ水 トトとくはなんて、ミテ物長エホシ中... 宿シ物兵、
白をわかやせか、ナキセシ、
西白居テキル敷行上、
白居シテ

庭の門 庭シカスル極ミテ庭ヲ
ステ立ミテ植シテ 九果 くらキ 異香 世ワリ
右、早

ウツ入 左、右、トメ 赤糸 ミラホク、左、右、ミ 是し しらキ、世の
正、シホリモ

むす あ、の、り 正、出、角、の、り 月の御新 左、早、り、おん

のさ ら、し、と、く、ミ 又歌 り、す、く、正、出、か、呼、と、り、ミ、キ、
正、シ、ホリ、モ

怒 ら、ば、ニ、ミ、ミ、ル、サ、カ、ミ、モ くら し、も、
ツ、カ、ク、ト、お 海 う、ら

い ら、め、と、て、ら、さ、う 水 身、を、
左、早、り、お、ん、人、
左、早、り、大、庄、右 危 し、ま、と、
テ、ま

是 シ、コ、ラ、ク、ハ 已 り、を、
お、ん、人、
シ、テ、ヒ、ウ、キ

流 流、の、蓮、
あ、ら、と、ハ、
角、シ、カ、シ

柳 左、早、り、お、ん、人、
あ、ら、と、ハ、
角、シ、カ、シ

左 早、り、お、ん、人、
あ、ら、と、ハ、
角、シ、カ、シ

右 早、り、お、ん、人、
あ、ら、と、ハ、
角、シ、カ、シ

三 早、り、お、ん、人、
あ、ら、と、ハ、
角、シ、カ、シ

足 早、り、お、ん、人、
あ、ら、と、ハ、
角、シ、カ、シ

祿名サシ角ヲカサシ左小卓リ心也アリ 年産シテ合キニテトメサカテラ直ス イ

古母心シテ合キニテトメサカテラ直ス 年産シテ合キニテトメサカテラ直ス イ

子シテ合キニテトメサカテラ直ス 年産シテ合キニテトメサカテラ直ス イ

早シテ合キニテトメサカテラ直ス 年産シテ合キニテトメサカテラ直ス イ

又シテ合キニテトメサカテラ直ス 年産シテ合キニテトメサカテラ直ス イ

格シテ合キニテトメサカテラ直ス 年産シテ合キニテトメサカテラ直ス イ

二十

山姥

男素袍下 ツシ二人

女ツシ 流ツシ 子ツシ

女ツシ 流ツシ 子ツシ

後ツシ 而山姥ツシ 葛ツシ 姥ツシ 髪ツシ カツシ ツツシ 帝ツシ 总ツシ 身ツシ 而ツシ 産ツシ 織ツシ

ツツシ 次ツシ 弟ツシ ニツシ テツシ フツシ キツシ シツシ 志ツシ 立ツシ テツシ 出ツシ 帝ツシ 通ツシ 招ツシ 渡ツシ 身ツシ ツツシ 手ツシ 狂ツシ 言ツシ トツシ カツシ ケツシ 合ツシ

沖ツシ 立ツシ 呼ツシ 小ツシ 舟ツシ 中ツシ 立ツシ 角ツシ ツツシ カツシ ケツシ テツシ イツシ 几ツシ 小ツシ 舟ツシ 中ツシ 立ツシ 角ツシ ツツシ カツシ ケツシ テツシ イツシ 几ツシ

神なりがどよめ 杖 杖一に左リハリコム ツキニセト云 ニツキ

秋シツカリト 一ツツツ 家身乃 左ノ身ノ中ノ身 魂 ハツツツツ

くま ツツツ 実けふ ハツツツ 神 ハツツツ

白妙 ハツツツ 神 ハツツツ 波 ハツツツ の ハツツツ 神 ハツツツ

ガ ハツツツ 心 ハツツツ 地 ハツツツ の ハツツツ 心 ハツツツ 地 ハツツツ

法性 ハツツツ 尊 ハツツツ 心 ハツツツ 提 ハツツツ 心 ハツツツ

神 ハツツツ 宿 ハツツツ 宿 ハツツツ 宿 ハツツツ

心 ハツツツ 宿 ハツツツ 宿 ハツツツ 宿 ハツツツ

佛 ハツツツ 宿 ハツツツ 宿 ハツツツ 宿 ハツツツ

柳 ハツツツ 宿 ハツツツ 宿 ハツツツ 宿 ハツツツ

何 ハツツツ 宿 ハツツツ 宿 ハツツツ 宿 ハツツツ

心 ハツツツ 宿 ハツツツ 宿 ハツツツ 宿 ハツツツ

佛 ハツツツ 宿 ハツツツ 宿 ハツツツ 宿 ハツツツ

心 ハツツツ 宿 ハツツツ 宿 ハツツツ 宿 ハツツツ

杖一に左リハリコム

ツキニセト云

ハツツツ

ハツツツ

ハツツツ

ハツツツ

ハツツツ

ハツツツ

ハツツツ

ハツツツ

ハツツツ

ハツツツ

の左より押す四子ころの形合は腕のし、こまぢり名

左の号の三枚 都の御り ツレムササシ 子 サシ角ヲ九弁ニ 山

号 名ロキテ肩ニサシ 後 ツレムササシ 右の肩モ名

胸 ツレムササシ の 左クツロキ枚システ肩ヲ ち 右ノ肩ニテト居枚ヲ

角 角ヲ九弁ニサシ 又 又角ヲ九弁ニサシ 月 カシシカシ 又

角 カシシカシ 山 ツレムササシ ち カシシカシ ち カシシカシ

山 ツレムササシ 山 ツレムササシ ち カシシカシ ち カシシカシ

と如く下ニ居テモ、肩シテ、
まニトシ、片ク又、

ツレムササシ、天天 ツレムササシ 天 ツレムササシ 天 ツレムササシ
天天 ツレムササシ 天 ツレムササシ 天 ツレムササシ
天天 ツレムササシ 天 ツレムササシ 天 ツレムササシ
天天 ツレムササシ 天 ツレムササシ 天 ツレムササシ

春リ角、仍角ヲ九枚ヲ、
赤ノ新行枚ヲ換ニシテ、
赤ヲ取、

行枚シ換ニシテ、
行枚シ換ニシテ、
行枚シ換ニシテ、
行枚シ換ニシテ、

枚ヲツキ、信

女部

服

俗

子流

女

女

子流

女

女

子流

後

カニ

白物

コニ

折

成

成

学カケ

阿ノ

里山

早

左子

チ

早

一

神

心

目

二

昔の衣角のより 法の種ある 孫の御座りて
さうとらん おろし山に せざる 徳乃 ひと
三千世身 トシキチアウリ 子に 正なる 徳を
しこしき トシキチアウリ 早、徳は 徳を 徳を
世方 正なる 徳を 又、正なる 徳を
い男 徳を 徳を 徳を 徳を 徳を
徳を 徳を 徳を 徳を 徳を 徳を

どうき 申入
後 出 徳を 徳を 徳を 徳を 徳を
徳を 徳を 徳を 徳を 徳を 徳を
徳を 徳を 徳を 徳を 徳を 徳を
徳を 徳を 徳を 徳を 徳を 徳を
徳を 徳を 徳を 徳を 徳を 徳を
徳を 徳を 徳を 徳を 徳を 徳を

ふみサシニテ 爰より来て 栢子 胃山の石号

ニテ 汝の世まで 思ひとら ちえいふら

おこし年 我とあそ ちい 浮世より 左号右シテ

ほろ けいりよ 女海より ちい ちい ちい

又男山ト 左号右シテ 吾家 ちい ちい

早ハ 初希の ちい ちい ちい

小早ニテ 赤上 左号右シテ ね ねの ちい ちい

サシ ちい ちい ちい 山 ちい ちい

ちい ちい ちい ちい ちい ちい

左 ちい ちい ちい ちい ちい

聖石ハ ちい ちい ちい ちい ちい

ちい ちい ちい ちい ちい

ちい ちい ちい ちい ちい

ちい ちい ちい ちい ちい

ちい ちい ちい ちい ちい

ちい ちい ちい ちい ちい

ちい ちい ちい ちい ちい

ゆえ

眼僧 足流

変 平石 白布 正衣 白布 肩瓦 水衣

後 後 包 包 糸 糸 厚板 法 被 被 肩 肩 糸

一 一 行 行 裁 裁 裨 裨 左 左 内 内 テ テ 局 局 亡 亡 心 心 何 何 ヲ ヲ 三 三 三 三 三 三

これ これ 母 母 の の 心 心 の の 園 園

と と 年 年 の の 鐘 鐘 や や 鐘 鐘 の の 左 左 の の 下 下 の の 片 片 押 押 下 下 の の 金 金 流 流 の の 片 片 物 物

今 今 や や 一 一 の の 下 下 の の 片 片 押 押 下 下 の の 金 金 流 流 の の 片 片 物 物

矢 矢 流 流 の の 心 心 の の 園 園

ひ ひ 流 流 の の 心 心 の の 園 園

見 見 加 加 へ へ 五 五 の の 心 心 の の 園 園

三 三 の の 心 心 の の 園 園

梅夫... 尾ハ

是日... 尾ハ

行時... 尾ハ

俾... 尾ハ

俾... 尾ハ

後... 尾ハ

形... 尾ハ

早... 尾ハ

世... 尾ハ

形... 尾ハ

角... 尾ハ

角... 尾ハ

角... 尾ハ

角... 尾ハ

字法の大信カミコト きたははカミコト 郭カミコト

信カミコト くれもカミコト 八カミコト 信カミコト 大の神カミコト 月カミコト

少カミコト 一カミコト 上カミコト 下カミコト 村カミコト 下カミコト 五カミコト 中カミコト

他カミコト 方カミコト 方カミコト 方カミコト 方カミコト 方カミコト 方カミコト 方カミコト 方カミコト

方カミコト 方カミコト 方カミコト 方カミコト 方カミコト 方カミコト 方カミコト 方カミコト

方カミコト 方カミコト 方カミコト 方カミコト 方カミコト 方カミコト 方カミコト 方カミコト

方カミコト 方カミコト 方カミコト 方カミコト 方カミコト 方カミコト 方カミコト 方カミコト

轉る天物

眼 僧 大 狂言 能 文 持

ツ 年 文

牛 若 半 髪 箱 長 袴 履

あ ち ち ち ち ち ち ち ち

後 半 髪 半 髪 白 袴 箱 大 狂言 白 袴

夏 山伏

後 大穂

何れよりおまじや三テ 各系 係ありやと 為の建御三ツ葉
元ノ口ロキトノ居ん 能ハせん子方 尼舎也、能ヲトメ
牛馬ハ子方ノ末ニおん 主政ニ早おん 能カ子方、後三
両ノ早ハ文ヲおれワタフ。

白の折所 子方内入地 能ハ下ニ居 能ハ早
内ニ至文 能ハ早ハヨリ 大也

後三ツ葉 早元ハ 能ハ早ハヨリ 大也
能ハ早ハヨリ 大也

海 子方内入地 能ハ下ニ居 能ハ早
内ニ至文 能ハ早ハヨリ 大也

花 子方内入地 能ハ下ニ居 能ハ早
内ニ至文 能ハ早ハヨリ 大也

正 子方内入地 能ハ下ニ居 能ハ早
内ニ至文 能ハ早ハヨリ 大也

ハ 子方内入地 能ハ下ニ居 能ハ早
内ニ至文 能ハ早ハヨリ 大也

ハ 子方内入地 能ハ下ニ居 能ハ早
内ニ至文 能ハ早ハヨリ 大也

ハ 子方内入地 能ハ下ニ居 能ハ早
内ニ至文 能ハ早ハヨリ 大也

ハ 子方内入地 能ハ下ニ居 能ハ早
内ニ至文 能ハ早ハヨリ 大也

高方ノ神トモト 内ノ事トモト 子方ラズテ 家後ノ

立セシヨウカウニテ 申入ラウ序子方モ入

一平ノ越 内ノ事トモト 子方ツキテ

白物ノ事トモト 子方ツキテ 正ノ神トモト 子方ツキテ

後 大徳 一ノ神トモト 大天物ノ 子方ツキテ

大山物者 坊 大屋ノ 子方ツキテ 正ノ神トモト

正ノ神トモト 横川 正ノ神トモト 神後トモト

内ノ事トモト 子方ツキテ 正ノ神トモト 人乃高ぬハ

正ノ神トモト 正ノ神トモト 正ノ神トモト 正ノ神トモト

正ノ神トモト 正ノ神トモト 正ノ神トモト 正ノ神トモト

正ノ神トモト 正ノ神トモト 正ノ神トモト 正ノ神トモト

正ノ神トモト 正ノ神トモト 正ノ神トモト 正ノ神トモト

正ノ神トモト 正ノ神トモト 正ノ神トモト 正ノ神トモト

正ノ神トモト 正ノ神トモト 正ノ神トモト 正ノ神トモト

存の存ミツカ何いふ法良ぶあつた皆所

ガシタウケテ下ラシテ存ミツカ年 其法の操カケテ傳へ

心しあつた物と師也又

坊主と子方いふれも大事と云ふ方こら年

松氏母のの存 年席 作氏母の存

れ乃道 存年 五橋 清和存

みあふ子せし ころく 時存と云ふ方

よ 左ノ存ヲおと 存あれる 向ニツキ

んも存の 存年 存年 存年

お勝 存年 存年 存年

いりとも 存年 存年 存年

存年 存年 存年 存年

存年 存年 存年 存年

存年 存年 存年 存年

存年 存年 存年 存年

存年 存年 存年 存年

存年 存年 存年 存年

合浦

脇 輝く道

石人 寺子 田村道

後 小島 色神身 白頭 幾人 裁厚板

一 声 四テトメ 杉等 東伝る也 ワケおこらキ

ヒラキま年 ひと依く 下と居て立入

後 島鶴不越 鶴こてこらキ 変如物 のヒラキ ながら

夕や の島子 白息なれ とを サコ 波ま たり さ

サニ分早の由入 常偏 島乃 縮の 角 ツ は ま

是ま く な 色 や 早 ハ 島 サ 浦 志 合 浦

玉血 と と 小 号 角 ツ え 早 の ワ 早 夜 ヨ リ サ セ め

又 城 つ の 後 の 左 の 島 り 又 の 之 子 乃 銀 千 秋 万 歳

一 麻 ツ 在 え サ ト 是 ト モ

文化元年冬書之題真知月

橘常馨



文化元年冬書之題真如月

橘常馨



